

淡江大學110學年度第1學期課程教學計畫表

課程名稱	全球化與日本經濟成長（一）	授課教師	小山直則 NAONORI KOYAMA			
	ECONOMIC GROWTH AND GLOBALIZATION IN JAPAN(1)					
開課系級	日本政經碩一A	開課資料	實體課程 選修 單學期 2學分			
	TRGXM1A					
課程與SDGs 關聯性	SDG3 良好健康和福祉 SDG4 優質教育 SDG9 產業創新與基礎設施 SDG10 減少不平等	系（所）教育目標				
培育國內外通曉日本政經之高級實務與學術人才，並導引師生致力於日台法政與經貿關係之發展，協助促進國家安全與發展。						
本課程對應院、系(所)核心能力之項目與比重						
A. 通過英檢中級初試及日檢二級。(比重：100.00)						
本課程對應校級基本素養之項目與比重						
<ol style="list-style-type: none"> 1. 全球視野。(比重：20.00) 2. 資訊運用。(比重：20.00) 3. 洞悉未來。(比重：10.00) 4. 品德倫理。(比重：10.00) 5. 獨立思考。(比重：20.00) 6. 樂活健康。(比重：5.00) 7. 團隊合作。(比重：10.00) 8. 美學涵養。(比重：5.00) 						
課程簡介	日本経済が直面する構造的な課題として、①長期停滞、②少子高齢化、③グローバル化、④所得格差などの問題がある。これらの問題に関連する統計を講義中に紹介し、諸外国と比較し、解決策を模索したい。					
	This course will cover contemporary Japanese economy. This course provides foundations of economic theory for understanding the effects of demographic change on the economic growth.					

本課程教學目標與認知、情意、技能目標之對應

將課程教學目標分別對應「認知 (Cognitive)」、「情意 (Affective)」與「技能 (Psychomotor)」的各目標類型。

一、認知 (Cognitive)：著重在該科目的事實、概念、程序、後設認知等各類知識之學習。

二、情意 (Affective)：著重在該科目的興趣、倫理、態度、信念、價值觀等之學習。

三、技能 (Psychomotor)：著重在該科目的肢體動作或技術操作之學習。

序號	教學目標(中文)	教學目標(英文)
1	(1) コロナがグローバル化に与える影響 (2) 国際貿易の決定要因 (3) グローバル化と経済成長	(1) The impacts of covid-19 on global economy (2) The determinants of international trade (3) Globalization and economic growth
2	(1) コロナがグローバル化に与える影響 (2) 国際貿易の決定要因 (3) グローバル化と経済成長	(1) The impacts of covid-19 on global economy (2) The determinants of international trade (3) Globalization and economic growth
3	(1) コロナがグローバル化に与える影響 (2) 国際貿易の決定要因 (3) グローバル化と経済成長	(1) The impacts of covid-19 on global economy (2) The determinants of international trade (3) Globalization and economic growth

教學目標之目標類型、核心能力、基本素養教學方法與評量方式

序號	目標類型	院、系(所) 核心能力	校級 基本素養	教學方法	評量方式
1	認知	A	12357	講述、討論、發表	討論(含課堂、線上)、報告(含口頭、書面)
2	認知	A	1235	講述、討論、發表	討論(含課堂、線上)、報告(含口頭、書面)
3	認知	A	124568	講述、討論、發表	討論(含課堂、線上)、報告(含口頭、書面)

授課進度表

週次	日期起訖	內容 (Subject/Topics)	備註
1	110/09/22~ 110/09/28	講義計畫	
2	110/09/29~ 110/10/05	(1) コロナがグローバル化に与える影響	
3	110/10/06~ 110/10/12	貿易	
4	110/10/13~ 110/10/19	國際資本移動	
5	110/10/20~ 110/10/26	國際勞働移動、觀光	
6	110/10/27~ 110/11/02	技術移転	

7	110/11/03～ 110/11/09	(2) 國際貿易の決定要因	
8	110/11/10～ 110/11/16	重力モデル	
9	110/11/17～ 110/11/23	休講	
10	110/11/24～ 110/11/30	重力モデル	
11	110/12/01～ 110/12/07	重力モデル	
12	110/12/08～ 110/12/14	(3) グローバル化と経済成長	
13	110/12/15～ 110/12/21	直接投資と技術移転	
14	110/12/22～ 110/12/28	グローバル化と格差	
15	110/12/29～ 111/01/04	先進国の低成長化	
16	111/01/05～ 111/01/11	経済成長の要因	
17	111/01/12～ 111/01/18	経済成長の要因	
18	111/01/19～ 111/01/25		
修課應 注意事項			
教學設備	電腦		
教科書與 教材	初回の講義時に説明する。		
參考文獻			
批改作業 篇數	篇 (本欄位僅適用於所授課程需批改作業之課程教師填寫)		
學期成績 計算方式	◆出席率： 10.0 % ◆平時評量：30.0 % ◆期中評量：30.0 % ◆期末評量：30.0 % ◆其他〈 〉： %		
備 考	「教學計畫表管理系統」網址： https://info.ais.tku.edu.tw/csp 或由教務處首頁→教務資訊「教學計畫表管理系統」進入。 ※不法影印是違法的行為。請使用正版教科書，勿不法影印他人著作，以免觸法。		